



「人・地球・環境」への貢献

2016年3月期 決算説明資料

自 2015年 4月 1日
至 2016年 3月31日



【アスファルトプラント/岐阜県】



2016年3月期 決算説明資料

- ▶ 決算実績サマリー …3
- ▶ 売上高と営業利益の推移 …4
- ▶ セグメント別売上高・営業利益 …5
- ▶ 経常利益増減要因分析 …6
- ▶ 財政状態の分析 …7
- ▶ 連結業績の詳細 …8-11
- ▶ 2017年3月期 通期業績予想 …12
- ▶ 2016年3月期 業績達成率と
2017年3月期 業績予想 …13
- ▶ 株主還元配当金【過去10ヵ年】 …14



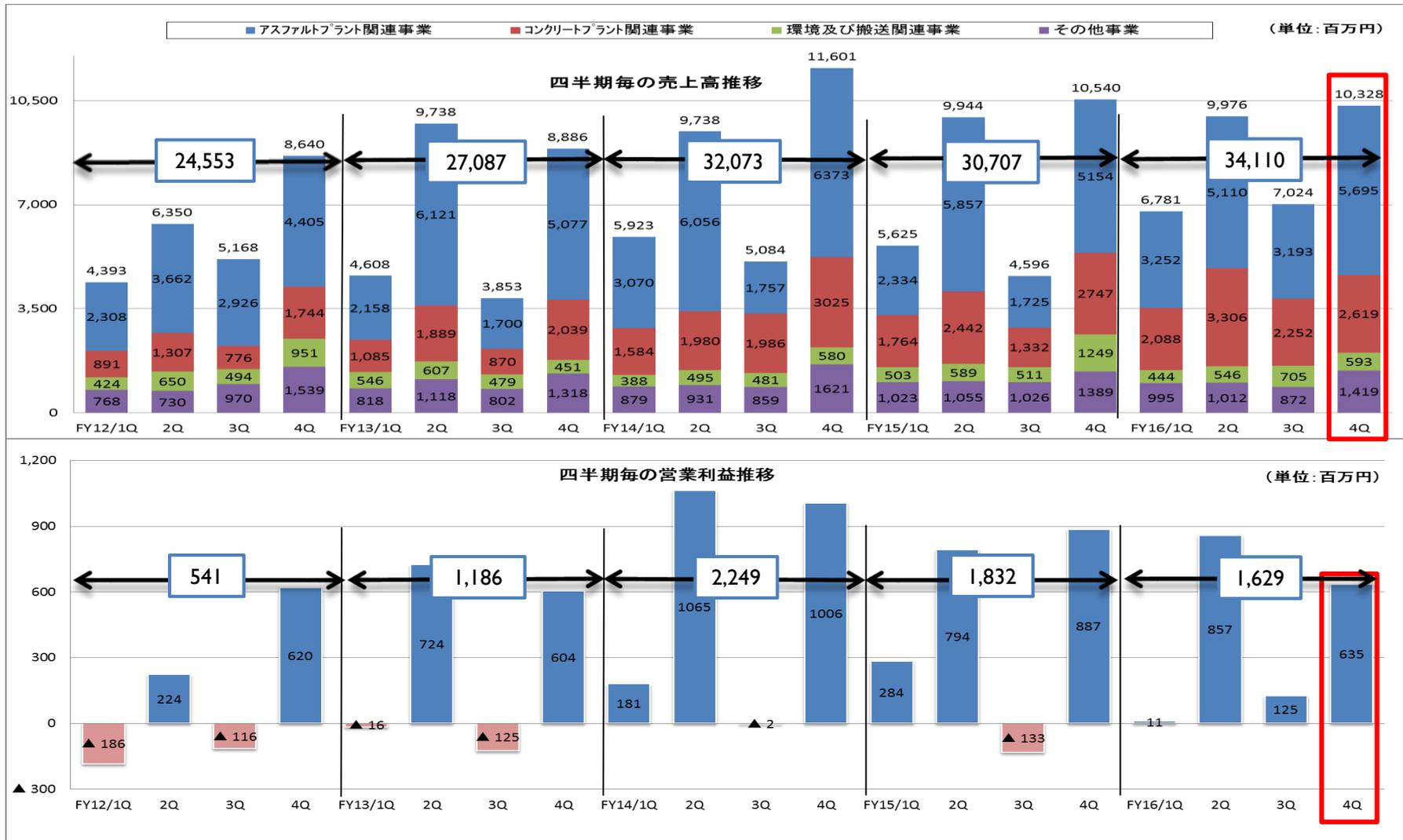
【アスファルトプラント/岐阜県】

2016年3月期 決算実績サマリー

(百万円)

	2015年3月期 累計	2016年3月期 累計	増減	<u>決算のポイント</u> (前年同期比)
売上高	30,707	34,110	+3,403	【売上高】 アスファルト関連事業、コンクリート関連事業ともに前期末の高水準の受注残を順調にこなし、売上大幅増。 アスファルト関連事業+21億円 コンクリート関連事業+19億円
営業利益	1,832	1,629	▲ 202	【営業利益】 外注費用増等により、原価率が1.8%悪化したため、営業利益は減益となる。 (営業利益率 前期6.0% → 今期4.8%)
経常利益	1,582	1,648	+65	【経常利益】 今期から持分法対象会社がなくなったため、持分法投資損失がなくなり、営業外損益が対前期比+3億円となる。
当期純利益	1,348	1,896	+547	【当期純利益】 ベニングホーヘン社の持分20%売却により特別利益1,861百万円を計上した結果、大幅増益。
受注残高 (当期末残高)	11,039	9,997	▲ 1,042	【受注残高】 A P製品、B P製品とも対前期比受注残高が減少。

2016年3月期 売上高と営業利益の推移

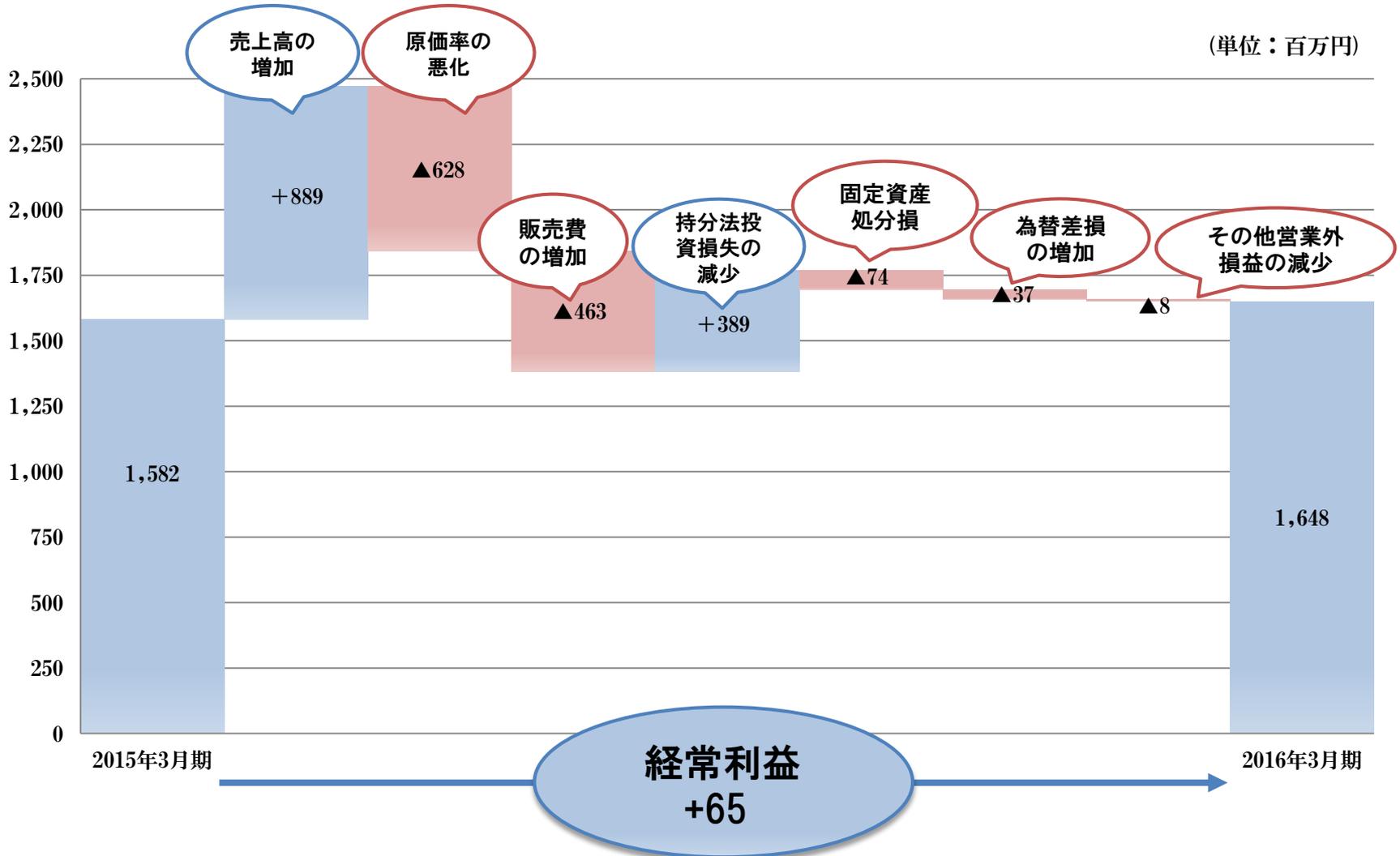


2016年3月期 セグメント別 売上高・営業利益

(単位：百万円)

セグメント	売上高			営業利益		
	通期			通期		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
■ アスファルトプラント 関連事業	15,071	17,252	+2,180 (+14.5%)	1,214	1,234	+19 (+1.6%)
■ コンクリートプラント 関連事業	8,287	10,267	+1,979 (+23.9%)	712	878	+165 (+23.2%)
■ 環境及び搬送 関連事業	2,853	2,289	▲563 (▲ 19.8%)	527	337	▲189 (▲ 36.0%)
■ その他事業	4,495	4,301	▲193 (▲ 4.3%)	451	277	▲174 (▲ 38.6%)
全社費用	-	-	-	▲ 1,074	▲ 1,097	-
合計	30,707	34,110	+3,403 (+11.1%)	1,832	1,629	▲202 (▲ 11.1%)

2016年3月期 【連結】経常利益 増減要因分析



2016年3月期 【連結】財政状態の分析

(単位:百万円)

連結貸借対照表		2015年3月期	2016年3月期	増減	主な変動要因
資産	流動資産	26,690	29,750	+3,060	現金及び預金+1,034 受取手形及び売掛金+2,482 有価証券▲251 たな卸資産+191
	有形固定資産	4,294	4,606	+312	有形固定資産+312 投資有価証券▲1,070 出資金▲907
	無形固定資産	338	330	▲8	
	投資その他	10,641	8,501	▲2,140	
総資産合計		41,964	43,189	+1,224	
負債	流動負債	11,266	11,276	+9	環境対策引当金+190 長期借入金+354
	固定負債	2,852	3,384	+532	
純資産合計		27,845	28,528	+683	当期純利益+1,896 配当金▲419
自己資本比率(%)		66.4	66.1	▲0.3	
D/E レシオ(倍)		0.09	0.09	+0.00	
1株当たり純資産(円 銭)		664.35	680.71	+16.36	

アスファルトプラント関連事業

●セグメントの概要

アスファルトプラントの製造・販売・メンテナンスサービス。販売先は主に国内の大手道路会社、及び海外各地区道路会社等。



【アスファルトプラント】

首都圏の需要に対応した合材工場向けのアスファルトプラント及びリサイクルプラントで、脱臭装置など環境に配慮した最新式プラントです。



【アスファルトプラント】

最も代表的なアスファルトプラントで、狭小な敷地へも設置可能なコンパクトな設計です。多様なニーズへ対応することが可能です。

●アスファルトプラント関連は前期を上回る

製品は複数の大型物件により売上増。また、サービスも売上増。海外も中国市場、ASEAN市場で売上を伸ばしたことから売上増。

(単位：百万円)

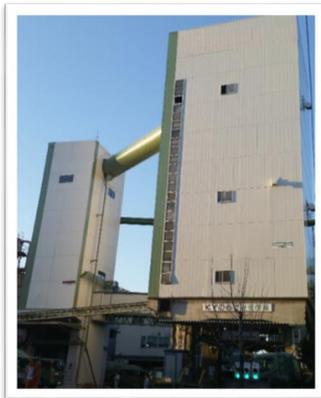
	2015年3月期	2016年3月期	前期比
売上高	15,071	17,252	+2,180 (+14.5%)
構成比率	49.1%	50.6%	+1.5%
営業利益	1,214	1,234	+19 (+1.6%)
営業利益率	8.1%	7.2%	▲ 0.9%

連結業績の詳細

コンクリートプラント関連事業

●セグメントの概要

コンクリートプラントの製造・販売・メンテナンスサービス及びコンクリートポンプ車の製造・販売。販売先は主に国内の生コン工場。



【コンクリートプラント】

2020年東京オリンピック・パラリンピックの特需に備え東京都港区で稼動するDASH-H600とDASH-H330です。



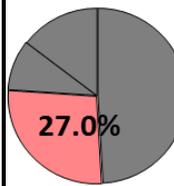
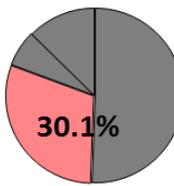
【コンクリートプラント】

長野県長野市豊野町で稼動するDASH-H225です。

●製品の売上は前期を上回るが、サービスは売上減少

製品は受注が伸びたことに加え市場シェアを伸ばしたことで売上増となるが、サービスは売上減。コンクリートポンプ車の売上は前期並み。

(単位：百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	前期比
売上高	8,287	10,267	+1,979 (+23.9%)
構成比率			+3.1%
営業利益	712	878	+165 (+23.2%)
営業利益率	8.6%	8.6%	▲ 0.0%

連結業績の詳細

環境及び搬送関連事業

●セグメントの概要

ベルトコンベヤの製造・販売。空き缶、ペットボトル選別等の環境関連製品の製造・販売。

●環境及び搬送関係は前年を下回る

環境製品は大型プラントの売上がなかったため売上減。搬送製品の売上は前年並み。



【粉体混合プラント】

製紙会社から排出されるペーパースラッジ焼却灰から土壌改良材を製造するプラントを納入。数種類の原料を計量し、4基の混合機に投入・攪拌・養生までを自動で制御。粉塵をおさえ、環境に配慮したプラントです。



【自立燃焼型炭化炉】

建設廃材選別リサイクル設備に採用された日工オリジナルY型棧ベルトを装着したモジュラーベルトコンベヤです。傾斜角度25度～35度の中急傾斜対応で屋内設備の省スペース化の実現、リターン側でのフラッローラ採用により長い機長にも対応でき、ベルト脱落の心配がありません。

(単位：百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	前期比
売上高	2,853	2,289	▲ 563 (▲ 19.8%)
構成比率	9.3%	6.7%	▲ 2.6%
営業利益	527	337	▲ 189 (▲ 36.0%)
営業利益率	18.5%	14.7%	▲ 3.7%

連結業績の詳細 その他事業

●セグメントの概要

仮設機材、ショベル等土農工具、水門、破碎機等の製造・販売。

●水門及び防水板製品は前年を上回る

水門及び防水板製品の売上は前年を上回るが、仮設機材製品、土農工具製品、破碎機製品は売上減。

(単位：百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	前期比
売上高	4,495	4,301	▲193 (▲4.3%)
構成比率	14.6%	12.6%	▲2.0%
営業利益	451	277	▲174 (▲38.6%)
営業利益率	10.0%	6.4%	▲3.6%



【脱着式アルミ防水板】
 連結子会社 日エマシナリー(株)
 間口幅の広い箇所にも幅広く対応し、十分な止水性を有しています。経済性も良くメンテナンスや取扱が簡単です。また、新築だけでなく既存建物のリニューアルに最適な防水板です。



【傾斜自在ステージシステム】
 連結子会社 日エセック(株)
 アルミ自在階段「ラク2タラップ」は災害復旧事業の工事用通路、津波対策避難通路など、安全機材として、全国で採用されています。また、平成26年度国土交通省新技術システム、NETISの「推奨技術」に選定されました。

2017年3月期 通期業績予想

(百万円)

	2016年3月期 実績	2017年3月期 見通し	増減	見通しの理由
売上高	34,110	33,000	▲ 1,110	<p>〔売上高〕 増加要因：海外、環境製品の売上増 減少要因：A P・B P製品 サービス・搬送・その他事業は横ばい</p>
営業利益	1,629	1,700	+71	<p>〔営業利益〕 全体では横ばいの見通し。</p>
経常利益	1,648	1,800	+152	<p>〔経常利益〕 為替差損は今期見込まず。</p>
当期純利益	1,896	1,150	▲ 746	<p>〔当期純利益〕 前期発生のベニングホーヘン社株式売却による特別利益、事業再編費用の特別損失等の特別損益は今期は見込まず。</p>
1株当たり 当期純利益	円 銭	円 銭	円 銭	
	45.24	27.44	▲ 17.80	

2016年3月期セグメント別 業績達成率と 2017年3月期セグメント別 業績予想

(百万円)

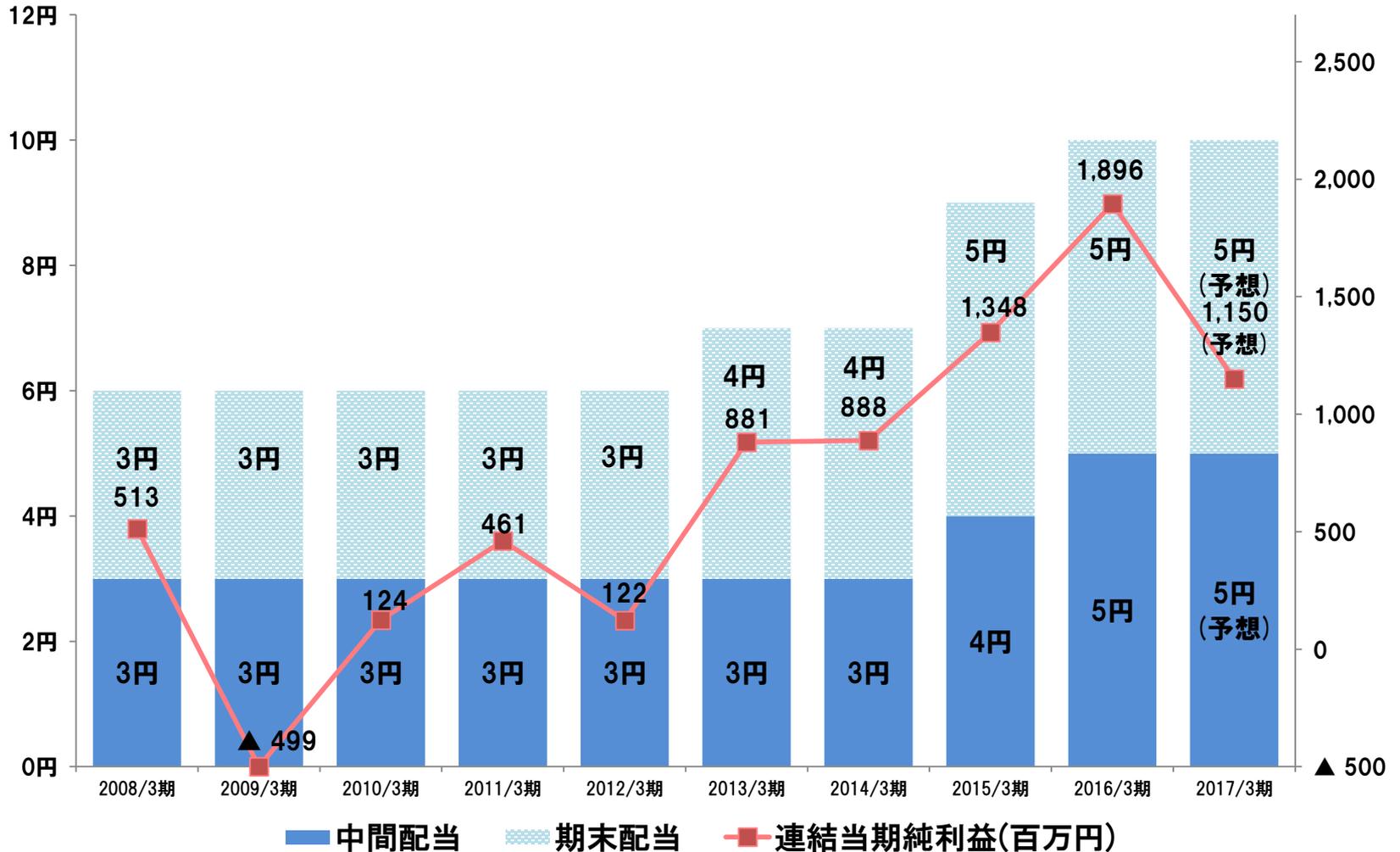
	売上高					営業利益 (営業利益率)				
	2015/3期	2016年3月期			2017/3期 予想	2015/3期	2016年3月期			2017/3期 予想
		通期予定	通期実績	達成率			通期予定	通期実績	達成率	
アスファルトプラント 関連事業	15,071	16,500	17,252	104.6%	16,500	1,214 (8.1%)	1,320 (8.0%)	1,234 (7.2%)	93.5%	1,320 (8.0%)
コンクリートプラント 関連事業	8,287	9,500	10,267	108.1%	9,500	712 (8.6%)	760 (8.0%)	878 (8.6%)	115.5%	760 (8.0%)
環境及び搬送 関連事業	2,853	2,500	2,289	91.6%	2,800	527 (18.5%)	270 (10.8%)	337 (14.7%)	124.8%	370 (13.2%)
その他事業	4,495	4,500	4,301	95.6%	4,200	451 (10.0%)	450 (10.0%)	277 (6.4%)	61.6%	350 (8.3%)
全社費用	-	-	-	-	-	▲ 1,074	▲ 1,100	▲ 1,097	99.7%	▲ 1,100
合計	30,707	33,000	34,110	103.4%	33,000	1,832 (6.0%)	1,700 (5.2%)	1,629 (4.8%)	95.8%	1,700 (5.2%)

※ ()のパーセンテージは営業利益率を示す。

	2015年3月期		2016年3月期		2017年3月期(予想)	
1株当たり配当金	中間	4.00 円	中間	5.00 円	中間	5.00 円
	期末	5.00 円	期末	5.00 円	期末	5.00 円
	年間	9.00 円	年間	10.00 円	年間	10.00 円
	2015年3月期(通期実績)		2016年3月期(通期実績)		2017年3月期(通期予想)	
減価償却費(※)	422百万円		487百万円		550百万円	
設備投資額(※)	836百万円		908百万円		900百万円	
為替レート(US\$)	120.15円		112.62円		105.00円	
為替レート(EUR)	130.29円		127.47円		122.00円	

(※)キャッシュ・フロー ベース

株主還元 配当金





当資料に記載されている将来の見通しなどについては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、商品需給、新技術の進展などにより、今後において業績見通しの変動するなどのリスクや不確実性を含んでおります。従いまして、投資判断を決定する場合には、当資料の将来の見通しのみに依拠することは、お控えくださるようお願い申し上げます。また、当資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更する事もありますので、ご了承ください。